

2023年 11 月 29 日

報道関係者各位

地理的表示「大阪」管理委員会

地理的表示「大阪」(GI 大阪)認定 「GI 大阪」第4回認定ワイン

令和5年11月28日(火) 地理的表示「大阪」委員会による第4回 GI 大阪審査会が大阪府立環境農林水産総合研究所ぶどう・ワインラボにて開催され、審査(書類審査、分析審査、官能審査)の結果、**第4回認定ワイン(4社8銘柄)**が決まりました。今回は GI 大阪認定の際にも評価された大阪のデラウェア品種のワインのほか、ビジュノワール品種のワインが出品され、大阪らしい造り手の個性が伝わるラインアップとなりました。今後も GI 大阪の発展に繋げ、より多くの方に大阪ワインを知り親しんでもらえるように取り組んでゆきます。

■第4回 GI 大阪認定ワイン 4社8銘柄

【赤ワイン】1 銘柄	
OKUNARY ORIJINAL WINE 2023	カタシモワインフード株式会社
【白ワイン】4 銘柄	
金徳葡萄酒 デラウェア 2023	株式会社河内ワイン
飛鳥デラウェア 2023	飛鳥ワイン株式会社
M・A・I・D・O(ま・い・ど)大阪産デラウェア甘口(2023)	おおさかぶどう・ワインの郷
M・A・I・D・O(ま・い・ど)大阪産デラウェア辛口(2023)	おおさかぶどう・ワインの郷
【スパークリングワイン】3 銘柄	
たこシャン 2023	カタシモワインフード株式会社
自社畑宮ノ下スパークリングデラウェア 2020	カタシモワインフード株式会社
飛鳥スパークリングデラウェア 2022	飛鳥ワイン株式会社

地理的表示「大阪」とは

令和3年6月30日(水)に国税庁長官により、ぶどう酒の地理的表示「大阪」(GI「大阪」)が指定されました。(大阪では初のGI認定となります)「大阪のワインはデラウェアを中心とした食用品種が主体であり、全体的に凝縮された果実味と穏やか酸味、ほどよい旨みを感じることができ、心地よい余韻が残るのが特徴。食との相性が良いもの」と評価されました。全国的には、山梨、北海道という日本ワインの産地があり、今回、長野、山形とともに、大阪も仲間入りを果たしました。

■ 審査風景



■ 第四回 GI 大阪ワイン

			
金徳葡萄酒デラウェア 2023	飛鳥デラウェア 2023	M・A・I・D・O(ま・い・ど) 大阪産デラウェア甘口 (2023)	M・A・I・D・O(ま・い・ど) 大阪産デラウェア辛口 (2023)
㈱河内ワイン	飛鳥ワイン(株)	おおさかぶどう・ワインの郷	おおさかぶどう・ワインの郷

			
OKUNARY ORIJINAL WINE 2023	たこシャン 2023	自社畑宮ノ下スパー クリングデラウェア 2020	飛鳥スパークリング デラウェア 2022
カタシモワインフード(株)	カタシモワインフード(株)	カタシモワインフード(株)	飛鳥ワイン(株)

■ GI 大阪ロゴマーク



ロゴマークの意味

100年以上続く葡萄産地を意味するブドウ。1粒1粒は個性的な生産者も意味しています。

ぶどうに寄り添う形でグラスのシルエットで、ぶどうとともにある大阪ワインを表現しています。

カラーについて 紫:ワイン(デラウェアの色) 緑:ブドウ畑 赤:大阪らしい明るさ、元気

GIとは

酒類の地理的表示(GI)制度で、GIとは「Geographical Indication」の略。酒類や農産品について、ある特定の産地ならではの特性が確立されている場合に、当該産地内で生産され、生産基準を満たした商品だけが、その産地名(地域ブランド)を独占的に名乗ることができる制度。

お問合せ先

地理的表示「大阪」管理委員会事務局/森なおみ

n-mori@impreion.jp

TEL:06-6624-8555

FAX:06-6624-8505